

日本建築学会関東支部 第20回提案競技

建築・まちづくり提案の部 課題趣旨説明 兼 特別講義

# 千代田区の 水辺空間の 過去・現在の 未来

講師・陣内秀信

法政大学特任教授・第20回提案競技「建築・まちづくりの部」審査委員長



2018.6.18 月 講演予定 18:00~19:30 (開場 17:30)  
定員 70名 (先着順) [お申込み](#)→

会場：日本大学工学部 駿河台キャンパス 5号館5階スライド室1



## 日本建築学会関東支部第20回提案競技「美しくまちをつくる、むらをつくる」

テーマ

### 「濠や川などの水辺空間を活かした生活・環境・文化の継承」

実在の市街地を対象に、今後の「まち」をテーマに、建築・都市の専門家、地元暮らし子どもから内外の大人までが参加する提案競技、コンクールです。たてもものやまちのことをみんなで考え、未来を創造する機会とします。今回は、東京都千代田区を対象地として、日本建築学会関東支部と千代田区、千代田区観光協会が協力し、公開審査会（『建築・まちづくり提案の部』のみ）、表彰式、作品展示会等を開催する予定です。

以下の2部門において提案や作品を幅広く募集します。

①建築を学ぶ学生、実務者、建築に関わる市民を対象にした「建築・まちづくり提案の部」  
(主催：日本建築学会関東支部 後援：千代田区)

②子どもから大人までを対象にした「写真コンクールの部」\*。  
(主催：千代田区観光協会 協力：日本建築学会関東支部)

※『第3回東京大回廊 写真コンテスト作品応募要項』参照

#### 「建築・まちづくり提案の部」

##### 課題趣旨～千代田区の水辺再生への提案～

千代田区には、貴重な水辺空間が多く存在している。そのほとんどが江戸時代初期に地形を活かし、大きな構想のもとに造られた重要なインフラであり、歴史的価値をもつ。時代とともに様々な使い方がされ、都市の特徴ある景観を形づくってきた。だが、近代化のなかで忘れられ、裏側になった場所も多い。磨き上げれば、水都東京を再生する重要な舞台になる大きな可能性を秘めている。場所の特性を活かした近未来の東京につながる夢のある提案を求めたい。

##### 対象地

千代田区にある水辺空間のうち、神田川・日本橋川・外濠を対象とする。

##### 審査委員会

審査委員長：陣内秀信（法政大学特任教授）  
審査委員：阿部 彰（建築家・まちふねみらい塾専務理事）  
審査委員：伊藤香織（東京理科大学教授）  
審査委員：岩本唯史（建築家・水辺総研代表）  
審査委員：大森幹夫（千代田区まちづくり担当部長）  
審査委員：高浜洋平（竹中工務店まちづくり戦略室）  
(五十音順)

##### 作品募集概要

###### 【要求図面の目安】

提案図面（A3サイズ、2枚）  
提案概要書（A4用紙、1枚）

###### 【応募資格】

建築を学ぶ学生、実務者、建築に関わる市民など。ただし、第一次審査を通過し第二次審査へ進出するものは日本建築学会の個人会員（正会員および準会員）とします。

###### 【賞】

最優秀賞	1点（賞状、副賞20万円）
優秀賞	3点（賞状、副賞5万円）
佳作	4点（賞状、記念品）
千代田区長賞	1点（賞状、記念品）

###### 【スケジュール】

提出時期：2018年10月

審査：1)第一次審査（非公開）

2)第二次審査（公開） 2018年11月

その他詳細は日本建築学会関東支部HPに掲載します。

##### 問い合わせ・作品提出先

日本建築学会関東支部「提案競技」係  
〒108-8414 東京都港区芝5-26-20  
tel：03-3456-2050  
E-mail:kanto@aij.or.jp  
http://kanto.aij.or.jp/